

東京大学三崎臨海実験所コレクション 相模湾の動物

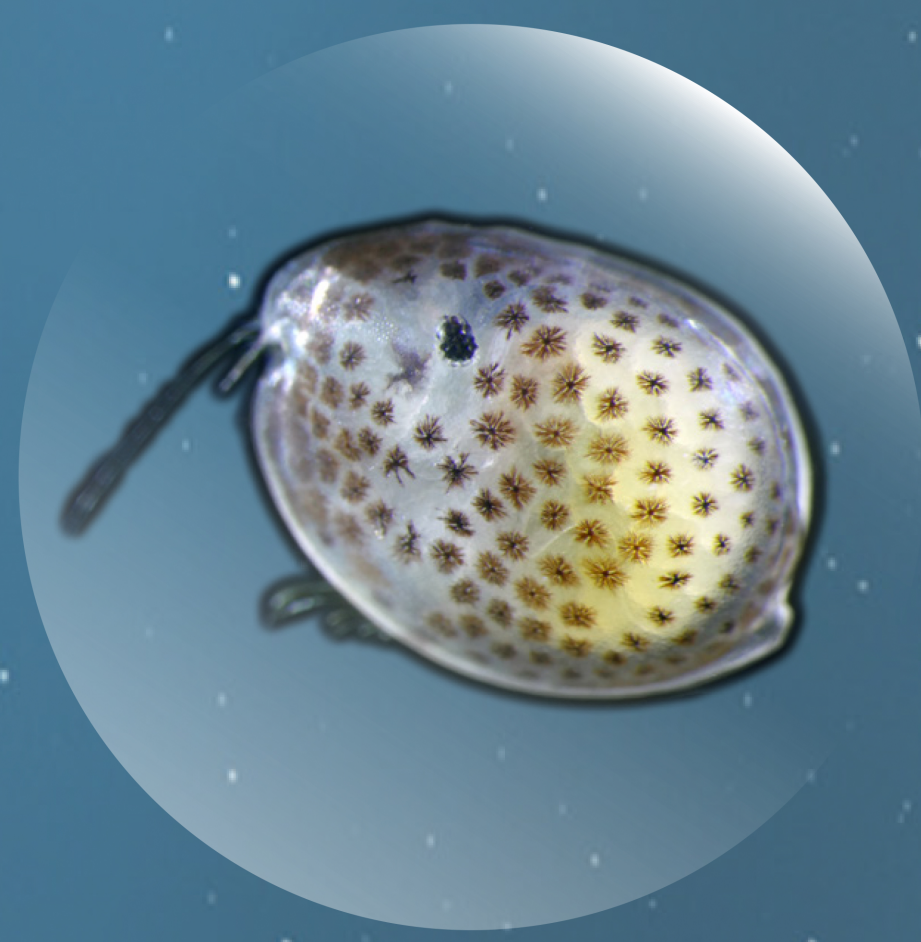
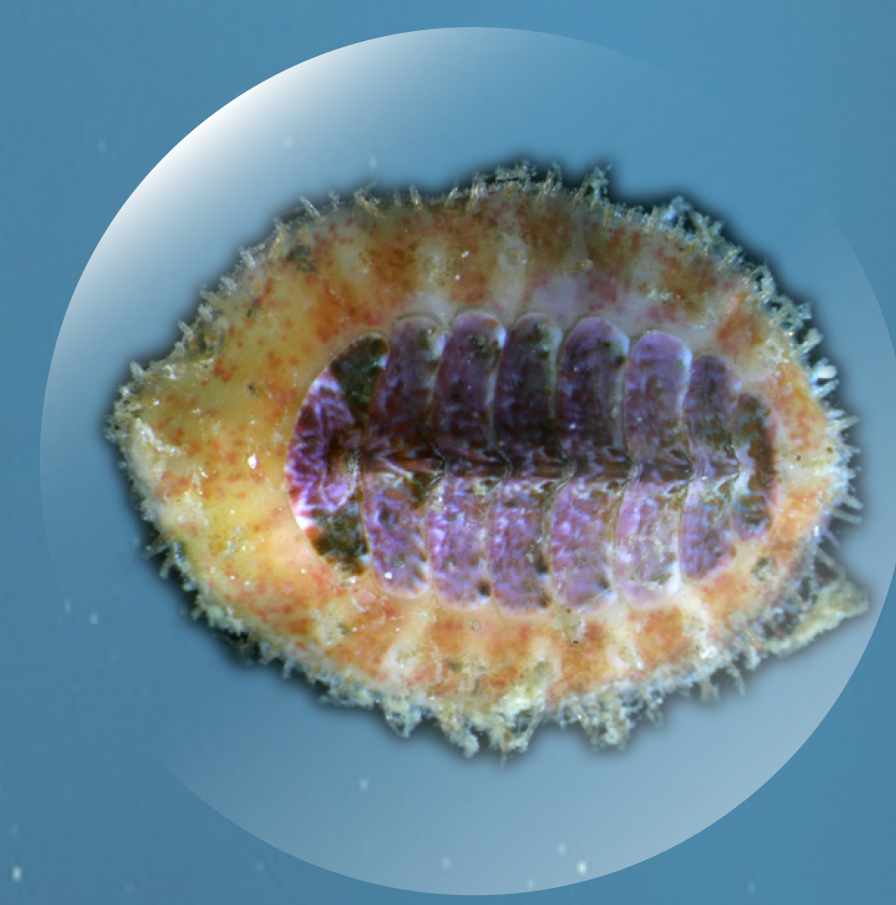
2019年 2020年
12/7(土) → 3/28(土)

会場：文京区教育センター2F
大学連携事業室

展示指揮：佐々木猛智・遠藤秀紀

今回のコレクション展では、東京大学三崎臨海実験所から総合研究博物館に移管され、明治31年(1898年)から令和元年の間100年以上にわたり相模湾の生物相を記録した、標本2700点の中から良好で貴重な標本を選び展示する。

通常ではあまり目にする機会のない様々な動物もある。標本は1種ずつ伝統製法による手加工のガラスビンに納められており、独特の雰囲気醸し出している。



講演会

- | | | |
|--|---------|--|
| 2020年 1/25(土)
Saturday, January 25 | 14時~15時 | 三崎臨海実験所で実施している海洋生物調査
幸塚久典(東京大学三崎臨海実験所・技術専門職員) |
| 2020年 2/1(土)
Saturday, February 1 | 14時~15時 | カンブリア爆発の新しい見方
更科 功(東京大学総合研究博物館・研究事業協力者) |
| 2020年 2/15(土)
Saturday, February 15 | 14時~15時 | 海の貝の不思議
佐々木猛智(東京大学総合研究博物館・准教授) |
| 2020年 2/22(土)
Saturday, February 22 | 14時~15時 | 絶滅した海の爬虫類
久保 泰(東京大学総合研究博物館・日本学術振興会特別研究員) |



<https://www.bunkyo-tky.ed.jp/ed-center/>

